

平成20年度 1月補正予算の概要（教育委員会所管分）

単位：千円

- | | |
|--|-------|
| 県立博物館移管資料緊急整理事業費（生涯学習課） | 1,077 |
| 県立博物館との統合により、総合科学博物館に移管される資料のうち、常設展示する状態の良い標本を選別するために、標本の清掃、運搬、収納等の整理作業補助を行う。（委託） | |
| 雇用人数 5人（21年2月～3月） | |
| リニューアルに伴う図書移動事業費（生涯学習課） | 834 |
| 県立図書館のリニューアルに伴い、図書等の大規模な移動を行うため、必要な人数を雇用して効率的に作業を行う。（委託） | |
| 雇用人数 3人（21年2月～3月） | |
| 歴史文化博物館企画展体験指導員設置事業費（生涯学習課） | 746 |
| 桃の節句の時期に開催する企画展「おひなさま展」にあわせ、平安時代の遊びや装束着用に関する体験指導等を実施する。（委託） | |
| 雇用人数 3人（21年2月～3月） | |
| 歴史文化博物館敷地内放置林等整備事業費（生涯学習課） | 1,566 |
| 敷地内の放置されたままの植栽場所の整備を行い、景観美化に努め、博物館内の展示のみでなく、人の集う里山空間の創造を図る。（委託） | |
| 雇用人数 3人（21年2月～3月） | |
| 美術館利用相談員設置事業費（文化振興課） | 1,772 |
| 美術館の一般来館者に対し、館内各施設や駐車場の利用方法に関する相談等に随時応じるとともに、貸館施設の利用者に対しても作業上の相談等に応じるため、美術館利用相談員を配置する。 | |
| 雇用人数 8人（21年2月～3月） | |
| 県有出土品整理事業費（文化財保護課） | 2,281 |
| 県保有の出土品のうち発掘調査報告書掲載分について、見学・貸出対応時の作業の効率化及び収納スペースの有効活用を図るため、出土品の活用頻度に応じた再配置（収納）を行う。（委託） | |
| 雇用人数 4人（21年2月～3月） | |
| 伊予八幡土地関係資料電子化事業費（生涯学習課） | 638 |
| 伊予八幡土地関係資料の適正な保存のため、電子化できていない資料のうち、利用頻度の高いものを優先的に電子化する。（委託） | |
| 雇用人数 2人（21年2月～3月） | |

特別支援学校学習支援員緊急雇用事業費（特別支援教育課）

7,258

障害のある幼児児童生徒一人ひとりの障害の状態や教育的ニーズに対応するための学習支援員を、県内の肢体不自由及び知的障害特別支援学校に配置する。（委託）

雇用人数 32人（21年2月～3月）

学校教育活動支援事業費（高校教育課）

19,520

学校教育の一層の活性化を図るため、教科・生徒指導や校内教育環境整備等についての支援を行う社会人を非常勤職員として配置し、生徒一人ひとりに目配りのきいた教育を実現する。

雇用人数 64人（21年2月～3月）

運動部活動指導者配置事業費（保健スポーツ課）

2,244

運動部活動の活性化を図るため、運動部顧問の補助として部活動を専門的に指導する者を、配置を希望する県立高等学校、中等教育学校に配置する。

雇用人数 10人（21年2月～3月）